

令和 7 年度
飯南町総合振興計画等評価委員会
答申書



令和 7 年 5 月 2 2 日 大しめ縄用の田植え行事

令和 7 年 9 月 5 日
飯南町総合振興計画等評価委員会

1 はじめに

令和7年度の評価委員会では、令和2年度より開始した「第2次飯南町総合振興計画後期基本計画・第2期飯南町総合戦略」の5年目の評価とこれまでの総括的な評価を行いました。

令和6年度及びこれまでの施策実施状況について説明を受け、意見交換を行い、成果について確認をしました。

答申書の作成にあたり、地域住民や各種団体から選ばれた幅広い委員の意見を取りまとめておりますので、住民と企業・団体・行政が協働したまちづくりのための政策・施策の検討資料、また「飯南町総合振興計画・飯南町総合戦略」の施策推進の参考資料として皆様にご周知いただきますようお願いします。

2 評価委員会の目的

飯南町総合振興計画等評価委員会設置要綱の規定により、「飯南町総合振興計画・飯南町総合戦略」の進捗状況等について評価を行い、住民と行政が協働し、地域の特性にあった個性豊かで住民が真に暮らしやすいまちづくりを推進すると定められています。

同要綱に沿い、飯南町を取り巻く現状と課題の把握と「飯南町総合振興計画・飯南町総合戦略」の達成、進捗状況の評価を行いました。

3 評価の方法

「飯南町総合振興計画・飯南町総合戦略」に掲げる施策の実施状況や進捗などを所管課から説明を受け、意見交換を通じて評価委員より助言・提案を行いました。

また、地域住民等への施策説明などを行う際の参考になるものと考え、委員から出た質問についても取りまとめています。

4 評価の状況

1) 評価委員による総評

現行の総合振興計画の総括的な報告をいただきましたが、KPIの目標に到達していない項目も多くありました。その要因についてしっかりと分析を行っていただき、新しい総合振興計画への反映をお願いします。

2) 総合振興計画等目標指標の状況（抜粋）

目標指標	基準値（H30）	実績値（R6）	目標値（R6）	
出生数	119 人／5 年 23.8 人／年 (H27-R1 平均値)	13人／年 (R2-6平均値20人)	150 人／5 年 30 人／年 (R2-6 平均値)	目標 不達成
社会増減数	±0 人／年 (H27-R1 平均値)	-47人／年 (R2-6平均値-13 人)	+5 人／年 (R2-6 平均値)	目標 不達成
婚姻数	14 組／年 (H26-30平均値)	2 組／年 (R2-6平均値5組)	20 組／年 (R2-6平均値)	目標 不達成
エコロジー米栽培 面積	272.1ha	398.9ha	320.0ha	目標 達成
新規就農者数	7人	14人	14人	目標 達成
ふるさと納税件数 と納税額	4,896 件 141,885 千円	4,576件 151,954千円	6,500 件 200,000 千円	目標 不達成
Uターン 移住者数	9.5 人／年 (H27-30 平均値)	9人／年 (R2-6平均値6人)	13 人/年 (R2-6 平均値)	目標 不達成
Iターン 移住者数	38 人／年 (H27-30 平均値)	36人／年 (R2-5平均値33人)	40 人／年 (R2-6 平均値)	目標 不達成

3) 評価委員からの評価・意見・提案・質問等

※飯南町総合振興計画に沿って記載

1 自治・協働

～住民が主役の協働のまちづくりを進める～

基本施策1-1 住民主体のまちづくりの推進

【意見・提案等】

施策3 まちづくりのしくみづくりと担い手育成

・以前「人材育成講座ヒトカラ」に参加したが、今後の活動に向けて大変有意義な内容であった。地域の主体となっているのが60、70代の方が多い中で、若い方も色々な思いを持っておられると感じているので、そういう方々にぜひ参加していただき、次世代を担っていただきたい。

施策4 地域コミュニティの活動支援

・地域の役の整理と共に、地域コミュニティを支援するための自治体等(社協含む)の推進体制も構築していただきたい。

基本施策1-2 協働のまちづくりの推進

【意見・提案等】

施策7 まちづくり支援人材の配置・育成

・集落支援員の人材確保および人材育成(役割の明確化)を進めてほしい。
・地域おこし協力隊は外部から人材を集める手段の一つだが、その管理を県外企業にアウトソーシングされたと思う。これまでミスマッチがあったとのことだが、今後はよりふさわしい方の人選と飯南町へ定住いただけるよう願う。例えば、飯南町の地域おこし協力隊に参加し、起業もしくは定住すれば100万円補助するなど、差別化できる募集をしてはどうか。

基本施策1-3 健全で効率的な行政運営の推進

【質問等】

Q:空き家バンクの登録件数が少なくなっていると感じるが、登録件数や対応件数、納税通知件数など、KPIが判断できる数値を出してほしい。現在はVR対応

物件が一つもない。I ターン者が家を探すのに必要な情報源だと思う。空き家も増えていると思うが、町がリフォームして空き家バンクに登録するなどしているのか。

Ans: 令和6年度末時点で累計登録件数は184件、累計成約件数は149件。令和6年度の新規登録件数は5件、新規成約件数は5件となっている。町が直接リフォームすることはしていないが、空き家購入や改修の補助金などを用意しており、空き家活用に対する支援を行っている。

基本施策1-4 職員の資質の向上

【意見・提案等】

施策15 地区担当職員制の強化

- ・地区担当職員には、普段から色々と協力をいただいているが、一住民としてはなかなか内容の理解が難しい総合振興計画のつなぎ役になってもらうなど、一人一人が町のことに興味を持ちながら進めていけるとよい。
- ・地区担当職員の意識づけや関わりの具体的な明示が必要。

基本施策1-5 小さな拠点の形成

【意見・提案等】

施策16 拠点機能の整備

- ・拠点施設に関わる人たちの交流機会の創出または他地区との繋がりづくりを進めてほしい。

2 教育・文化・子育て

～飯南から世界を舞台に活躍できる人材を育てる～

基本施策2-1 子育てしやすい環境づくり

【意見・提案等】

施策21 子育て世帯への経済的支援

- ・飯南町は全国に名だたる子育て支援ということで雑誌などで見かけるが、ここをもっと磨いてほしい。全国的にみると3, 4番目なので、財源のことはあるが、1位に

なるよう強みを磨いてほしい。そうするとなんらかの局面が変わるのではないか。

【質問等】

施策 21 子育て世帯への経済的支援

Q: 出産祝い金などの助成を利用した I ターン者が、それ以降の定住に結びついて
いるか。

Ans: 異動がある職場の方でやむなく町外に出られたということはあるが、それ以外で生まれてすぐどこかに出られたということはここ数年ではない。

基本施策2-2 保小中高が連携した学校教育の充実

【意見・提案等】

施策 28 飯南高校の魅力化

・飯南高校の生徒数が野球部の活躍で上下するのは非常に不安定。横田高校のホッケーや島根中央高校の女子野球部など、全国から生徒が来ている。飯南高校は昔からハンドボールが強いので、それを活かすなどして、特色ある高校をつくる必要があるのではないか。

【質問等】

施策 28 飯南高校の魅力化

Q: 年度ごとの増減はあると思うが、前年から生徒数が減少した理由は。

Ans: 野球部が活躍すると次の年増える傾向はある。また、近隣の偏差値が高い高校も生徒数が減っており、入りやすくなっている影響も考えられる。

基本施策2-3 地域で育む教育環境づくり

【意見・提案等】

施策 29 学校・家庭・地域が連携した教育環境づくり

・学校運営協議会は各学校ごとに活動しているが、昨年始まったところもあれば以前から行っているところもあるので、意見交換をしながら、より効率的に運営できるとよい。

【質問等】

施策29 学校・家庭・地域が連携した教育環境づくり

Q: 昨年から全学校で始まった学校運営協議会だが、委員さんもどういう方向にもっていけばよいか迷っておられる部分がある。飯南町として考え方が一つあった方がよいと思うが。

Ans: 何のために制度を導入しているかなどについて、委員さんの研修会を開催してご理解いただくよう取り組んでいる。保小中高一貫教育に力を入れており、地域との関わりとして生命地域学などもあるので、そういうものとも結びつけながら進めていきたい。

施策33 芸能・文化活動の推進体制の充実

Q: ネットで検索しても飯南町の里山文化や芸能文化などの情報にたどり着かない。そういったデータなどは作っておられるのか。

Ans: 飯南町のホームページに「飯南町の歴史と文化」というサイトをリンクしてあるが、目立つところがないという状況なので、もう少し工夫したい。

基本施策2-4 生涯学習の充実

【意見・提案等】

施策36 スポーツの普及と住民参加の促進

・子どもの可能性のために色々なスポーツに触れる、そこに助成するのも良いことだとは思いますが、飯南町はこのスポーツだと特化するなど、町としての特色があってもよいと思う。

・アスリート育成のことや主体的に活躍できる人材を育成すると書いてあったが、それに連動するような取り組みができればよかったと思う。反省などしていただきながら、次の計画に繋げていただければと思う。

基本施策2-5 平等に暮らせる社会づくり

意見・提案・質問等 なし

3 産業

～誇れる産業を創出し、飯南町のブランド力を高める～

基本施策3-1 飯南ブランドの構築

【意見・提案等】

施策44 継続的な特産品開発と販売促進

・山の中での海水魚の養殖など、新しいパターンを作り出すと、まちおこしになるのではないか。

【質問等】

施策42 ブランド化の推進

Q1:アコメヤは非常によい取組だと思うが、そこはファーストステップであって、その後どうやって農家の収入を増やすかまで考えないといけない。3年5年のスパンで次はこういうことをやるというのをやらないと仁多米のようにはなれない。良いものを作っているのはみんなわかっていて、あとは売り方の問題なので、そこをもう少し考えるべき。今後こういったステップを踏んでいくのか。

Q2:アコメヤで飯南米が高く評価されているが、仁多米にひけをとらない飯南米はもっと伸びていくべきと感じる。今以上にブランド化を進め、農家が潤う更なる手立てがあるのか。小中高生の新しい視点も取り入れるなど、様々なチャレンジをしてほしい。

Ans:仁多米と飯南米では味に大差はないが、価格差があるのは知名度に違いがある。そういった意味でブランド化して知名度を上げて、少しでも価格が上がるような取り組みをしていく。東京もだが、近くて人口の多い広島でのPRも行っていく。また、エコ米を推進し、健康に良いお米ということもPRしながら価格に反映させていきたい。

基本施策3-2 農林業の振興

意見・提案・質問等 なし

基本施策3-3 観光の振興

【意見・提案等】

施策53 情報発信機能の強化

・年代に応じた情報発信の仕組みと受信者の属性の把握を行ってほしい。

施策 55 交流推進母体の育成

- ・出身者会のアップデートや若い世代が関わるができる仕組みづくりを進めてほしい。
- ・能登半島地震では、姉妹都市間の繋がりが復旧・復興にも力を発揮したので、ぜひ交流を継続・維持できるように進めてほしい。

施策 56 自然体験の場・ガイド育成

- ・スキー場を夏活用することを考えて稼働率を上げた方がよいのではないか。傾斜を活用してジャズコンサートを開催するなどすると人が来るのではないか。

基本施策3-4 商工業等の振興

【意見・提案等】

施策57 経営基盤の強化

- ・企業誘致は飯南町の重大な課題であり、優良な企業を持ってきていただいて、栄えるようにしていただきたい。

4 保健・医療・介護・福祉

～地域の力ですべての住民の健康と長寿をめざす～

基本施策4-1 健康づくりの推進

【質問等】

施策61 健康的な生活習慣の向上

Q: たばこ、アルコールについて、飯南病院、雲南保健所と連携した取り組みとあるが、具体的にどのようなことを実施していて、成果はどの程度あがっているか。

Ans: たばこについては、禁煙を希望している方へ、飯南病院の禁煙外来をすすめている。雲南保健所との連携では、5/31 世界禁煙デー、禁煙週間と合わせた展示での啓発を実施。喫煙率(20 歳以上意識調査)R2 年度 9.7%、R6 年度 10.2%。たばこをやめたと答えた方 R2 年度 20.0%、R6 年度 21.9%。

アルコールについては、雲南保健所のアルコールの困りごと相談を勧めたり、専門医療機関に相談をしている。本人に断酒の意思がない場合は対応に苦慮している。飯南病院に家族が相談するケースもある。医療機関と連携して、家族の気持ち

が少しでも楽になるような対応を心がけている
 毎日飲酒((20 歳以上意識調査)R2 年度 17.9%、R6 年度 20.3%
 1 日 3 合以上飲酒 R2 年度 0.8%、R6 年度 0.7%

基本施策4-2 地域医療の維持・充実

意見・提案・質問等 なし

基本施策4-3 地域福祉の充実

意見・提案・質問等 なし

基本施策4-4 高齢者などにやさしい環境づくり

意見・提案・質問等 なし

5 生活環境

～快適な環境で安心して生活できる～

基本施策5-1 定住の促進

【意見・提案等】

施策 75 住環境の整備

・新規住宅だけではなく、空き家にも人の流れを呼び込めるようにできないか。

施策 76 受け入れ体制の充実

・UI ターン者が増えているのに人口の社会減が増えている。単純に考えると町民であった人が出て行っているということ。町民が町外に出たいという理由があるはずで、その原因を突き詰めないと、この傾向は続くのではないか。

【質問等】

施策 75 住環境の整備

Q:建設課の住宅リフォーム助成は、まちづくり推進課の空き家利活用とも関係すると思うが、課同士の繋がりや利用者への周知はどうなっているか。

Ans:どちらかの課が相談を受けることになるが、情報は共有して申請漏れなどがないようにしている。

Q:新築した町営住宅は全て入居されたとのことだが、町外からの入居か町内から

の入居か状況が知りたい。

Ans:入居された12名の方は新規で町内就労された方で、Uターンが2名、それ以外は全て町外からの入居。

施策 76 受け入れ体制の充実

Q: UI ターンの相談件数、体験、お試し暮らしの KPI が知りたい。また、アンケートなど体験した人の声など施策の改善に利用できると思うが、その辺りのデータはあるか？

Ans:令和6年度に受けた相談件数は361件、体験プログラム利用件数は30件、お試し暮らし住宅利用件数は10件。アンケートはとっていないが、定住相談員が都度相対しながら利用者の声を聴いているので、その内容は定住施策に活かしている。

Q:定住支援センターのホームページに、移住者相談会の予定が載っていない。また、移住後のアフターフォローは定住支援センターを利用した方限定か。移住に関する相談には力が入っているようだが、アフターフォローの相談ができるようには見えない。

Ans:昨年度より相談支援業務をアウトソーシングし支援体制を強化しているが、さらに充実するよう取り組む。

基本施策5-2 生活基盤の整備

【質問等】

施策80 公共交通の充実

Q:自動運転の状況は。

Ans:昨年4月から運休という形をとっている。誘導線を主体とした自動運転技術は、積雪地域では難しい面があった。ただ、自動運転は有効な技術なので、第3次公共交通計画を策定するにあたり、飯南町に適した技術の導入について検討したい。

施策85 地籍調査の促進

Q:地籍調査のデータは段階的にてきた地区から公開するということか。民間の人にも使えるデータであるか。

Ans:できた地区から公開し、最終的には民間の人にも使えるようになる予定。

施策87 ゴミ処理施設の整備

Q:ゴミの広域処理施設は民間への処理委託も考えているそうだが、費用対効果はどうか。

Ans:色々なパターンが想定されるが、これから経費の見直しをする段階であり、その結果が出るのが早くて年度末という状況。

基本施策5-3 消防・防災対策の充実

【意見・提案等】

施策88 防災意識の向上と実践

・防災士のその後の地区への活動に差があるので、意識づけが必要。

施策90 避難体制の確立

・小さな拠点の形成や住民主体のコミュニティの形成を目指されているが、防災意識を取り入れることによって、意識付けをするという方法もあるのではないかな。一つ一つの課だけでなく、相互関係で相乗効果を生めるのではないかな。

・ガイドブックや出前講座はとても有意義なので、未実施地区への働きかけも必要。

施策91 消防施設と消防団活動の充実

・防災活動における消防団との連携・協働など、活動の重ね合わせ(負担軽減)も必要。

【質問等】

施策88 防災意識の向上と実践

Q:防災士の方が各地区でどう動くのか、どこをゴールにしていくのか、町としてどういう役割を期待していて、それをどう進めていくのか。

Ans:災害時の避難所開設時にこういった体制がよいか考えるのに協力していただきたい。また、平時から防災に対する意識付けを地域の皆さんにしていきたい。

施策90 避難体制の確立

Q:災害が発生した場合の要支援者リストや個別の避難計画などの作成状況や情報共有などの仕組みはどういう状況か。

Ans: 要支援者台帳を作成しており、地域に情報を公開してもいいよという方については、民生委員さん、自治会長・組長さん、自治区長さんが情報を共有しながら、有事の際の安否確認方法など、防災訓練などで確認している。

基本施策5-4 防犯・交通安全の充実

意見・提案・質問等 なし

6 自然環境

～豊かな自然を守り生かす～

基本施策6-1 自然環境の保全

【意見・提案等】

施策94 自然環境保全意識の啓発

・コンポストは分解したものを肥料として活用できるが、畑や花壇がない家庭にも広げようと思うなら、作ったものをどこかで集めて、例えば「ここに来れば無料でもらえる」というような、最終的な活用方法までできていると広がりやすいと思う。

【質問等】

施策94 自然環境保全意識の啓発

Q: 緑の少年団は町内の小中学生が加入するものなのか、具体的にどのような活動をしているのかわからない。町民がわかるように広報していただきたい。

Ans: 「緑の少年団」は島根県緑化推進委員会の事業で、森林での学習活動や奉仕活動などを通じて、地域や社会を愛する人づくりを目指して、小中学校単位で結成され活動を行っており、飯南町では町内2中学校4小学校全てがこの活動に参加しています。より広く町民に知ってもらえる周知方法を検討します。

基本施策6-2 地球温暖化防止対策の推進

意見・提案・質問等 なし

5 評価委員会の開催日程と時間

開催日：令和7年7月30日（水）

場 所：飯南町役場 2階会議室

時間と説明する事業数

13：15～14：05	全体説明、まちづくり推進課
14：05～14：25	総務課・頓原基幹支所
14：25～14：45	建設課
14：45～15：00	休 憩
15：00～15：30	住民課
15：30～16：00	産業振興課
16：00～16：20	教育委員会
16：20～16：50	保健福祉課・福祉事務所・飯南病院

6 添付資料

- ・評価委員会名簿
- ・第2次飯南町総合振興計画・第2期飯南町総合戦略重要業績評価指標（KPI）一覧
- ・令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）事業実績
- ・令和6年度 飯南町総合振興計画の施策実施状況報告書

7 令和7年度 飯南町総合振興計画等評価委員会

委員氏名	所 属 等	備 考
影山 和典	飯南町 PTA 連合会 会長	委員長
吾郷由美子	飯南町社会福祉協議会 地域福祉課長	副委員長
津和野 基己	飯南町商工会 事務局長	
勝部 美穂子	山陰合同銀行 赤名支店 支店長	
小玉 泰宏	山陰中央新報社 編集局次長	
東 良太	島根県中山間地域研究センター 主任研究員	
赤穴 憲一	住民委員	
石橋 勇二	住民委員	